

令和8年度 大牟田市教育委員会5月定例会会議録

1. 日 時

令和8年5月19日（火）

開会14時00分 閉会15時52分

2. 場 所

大牟田市庁舎4階教育長室

3. 出席者

教育長：谷本 理佐

委 員：嶋田 桂子、山本 和夫、東 秀樹、木場 真帆

4. 欠席者

なし

5. 出席事務局職員

事務局長 松島 哲也、教育監 平河 良、事務局次長 石丸 隆智可、

教育みらい創造室長 松葉 茂、同室指導主事 下村 美幸、学校教育課長 小宮 武士、

指導室長 中村 敏明、学務課副課長 山田 寿美子、同課担当 赤司 千咲都、

市民協働部副部長 田中 宣慎、生涯学習課主査 藏本 稔大

6. 傍聴人数

0人

7. 開会の宣告等

14時00分、教育長が開会を宣告し、本日の議題について非公開の発議の有無の確認を行った。事務局長から、議案第1号、議案第2号及び議案第3号は人事に関する事項であるため、非公開が相当と考えられる旨の報告がなされた。これを受けて、教育長から、議案第1号、議案第2号及び議案第3号を非公開とすることの発議がなされた。採決の結果、全員一致で非公開とすることと決定した。

（報告事項）

1 令和7年度南筑後地域未来の地域リーダー育成プログラム「南筑後みらい塾」活動報告について【生涯学習課】

教育長 令和7年度南筑後地域未来の地域リーダー育成プログラム「南筑後みらい塾」活動報告について説明をお願いします。

地域学習担当課長 令和7年度南筑後地域未来の地域リーダー育成プログラム「南筑後みらい塾」活動報告について説明します。

（資料に基づき、以下の内容について説明及び報告）

- ・ 令和7年度における実施状況（活動報告動画も視聴）

教育長 何かご質問・ご意見等はありませんか。

委 員 もしこのプログラムが数十年前にあったら私も行きたかったなと思い

ました。お尋ねですが、資料の「4. 参加状況」にある「福岡県枠」とは何を意味しますか。

生涯学習課主査 私立又は県立の中学校を意味し、今回は明光学園中学校から2人の参加がありました。

委 員 わかりました。

委 員 私もとてもすてきな取組だと思いました。それで、いくつかお尋ねします。1点目は、7年度で何回目の実施なのか、2点目は、今回は卒塾生が体験談などを語ってくれたようですが、卒塾生がこの取組に対してどのように関わっているのか、3点目は、実行委員会はどのような構成となっているのか、4点目は、学生サポーターの募集について、どのような大学、例えば、南筑後や県南部の大学などに広く声を掛けているのか、5点目は、資金面については各市町が均等に負担しているのかということをお尋ねします。

生涯学習課主査 1点目につきましては、5年度から実施しており、7年度で3回目です。2点目の卒塾生の関わり方につきましては、カラーの報告書の5ページの上段にも記載がありますが、卒塾生との座談会を今回初めて実施しました。2回目（6年度）までは、特段、卒塾生が関わることはなかったのですが、今回初めて、目標の設定などについて参加者の参考になるよう、高校生になった卒塾生から、自分たちがどのような心構えで参加したのか、現在どのようなことに力を入れているかなどについて初日に話をさせていただきました。なお、今年度以降、卒塾生にどのように関わってもらうかについては協議中です。3点目の実行委員会の構成につきましては、県と各市町の課長級職員で組織しています。その下にワーキンググループがあり、県と各市町の担当者級職員により組織して協議を行っています。今回の委託事業者につきましては、実行委員会が委託したものであり、実行委員会には加わっていません。4点目の学生サポーターの募集につきましては、本市から帝京大学にお願いしたほか、実行委員会から県下の大学に広報し、近隣の大学の学生にボランティアとして参加していただいたところです。5点目の資金面につきましては、各市町の人口規模に合わせて参加者の定員が割り振られており、その定員数にしたがって各市町の負担金の額が定められています。それに加えて、県から、全体の事業費の半分が助成されています。

委 員 各市町において定員を超える応募があった場合に備え、何らかの選考基準がありますか。

生涯学習課主査 各市町で応募の受付を行い、定員を超える場合には、志望理由等により選抜を行うこととなっていますが、実際には、5年度から7年度まで定員内に収まっていて、応募者全員が参加できています。

委 員 わかりました。

委 員 とても素晴らしい取組だと思います。小学生の頃はジュニアリーダー研修会などがあり、中学生になるとこのような機会が設けられ、高校生

になったらSDGs／ESD交流会に参加できる機会があります。このような様々な機会があることによって、はたちの集いで立派に司会などをする人が最近多くなってきたのかなと、うれしく思います。

このような機会があることをまだ知らない子どもたちも多いと思いますし、実際の内容がどのようなものかが分からなければ、参加したくても参加しにくいと思いますので、先ほど見せていただいた動画を小学校や中学校の子どもたちにも見せることができれば、参加希望者も増えるのではないかと思います。この取組をもっと広めて、大事にしていなければと思います。

生涯学習課主査 ありがとうございます。

委 員 8年度以降はどのような予定なのかを教えてください。

生涯学習課主査 8年度につきましては、引き続き実行委員会体制で、大牟田市、大川市、みやま市の3市で実施の予定となっています。時期は8月21日から2泊3日の日程で、内容については現在協議を進めているところです。また、引き続き今年度の実施状況を見ながら協議を行うこととなっています。

委 員 先ほどもありましたように、多くの人に参加してもらいたいと思いますので、啓発をよろしくお願いします。

教育長 他にありませんか。

無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。
(了解する旨の声あり)

2 令和8年度児童生徒数及び学級数について【学校教育課】

教育長 令和8年度児童生徒数及び学級数について説明をお願いします。

学校教育課長 令和8年度児童生徒数及び学級数について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明及び報告)

- ・ 令和8年度(基準日:令和8年5月1日)の市立小・中・特別支援学校の児童生徒数及び学級数

教育長 何かご質問・ご意見等はありませんか。

委 員 上表の中学校の特別支援学級新設等の欄に「廃級 1」とあるのは、対象生徒の卒業によるものですか。

学校教育課長 はい、そうです。

委 員 上表の下に「※ 学級数には、市独自の少人数学級編制研究指定の学級(中0学級)を含む」とあるのは、表中の中学校の項の少人数学級編制の欄の「計 0学級」を指しますか。

学校教育課長 はい、そうです。

委 員 児童生徒数が年々減る一方で、支援を必要とする児童生徒数は増えて

いるようですね。

委 員 特別支援学級が設置されていないのは上内小学校だけですか。
学校教育課長 はい、そうです。
教育長 他にありませんか。
無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。
(了解する旨の声あり)

3 令和8年度学校評議員の委嘱について【学校教育課】

教育長 令和8年度学校評議員の委嘱について説明をお願いします。
学校教育課長 令和8年度学校評議員の委嘱について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明及び報告)

- ・ 令和8年度の学校評議員の所属団体(種別)ごとの人数、年齢構成等及び各市立学校の学校評議員被推薦者の一覧

教育長 何かご質問・ご意見等はありませんか。
委 員 御木中学校や白銀中学校のような再編後の学校は、再編前の学校で学校評議員をなさっていた方をお願いされることが多かったのですか。
学校教育課長 はい、そうです。
委 員 20年以上学校評議員をなさっている方も多いですが、年数の上限は定められていますか。
学校教育課長 ありません。
委 員 70代以上の方もいらっしゃいますね。
学校教育課長 校区内にお住まいの方が多くいますので、お子さんやお孫さんがその学校に通っていて、学校の様子をよくご存じの方には年齢が高い方もいらっしゃいます。
教育長 他にありませんか。
無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。
(了解する旨の声あり)

4 令和8年度特別支援教育推進事業について【学校教育課】

教育長 令和8年度特別支援教育推進事業について説明をお願いします。
学校教育課長 令和8年度特別支援教育推進事業について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明及び報告)

- ・ 令和8年度の特別支援教育支援員の配置予定校、氏名、任用期間、週当たりの時間数等

教育長 何かご質問・ご意見等はありませんか。

委 員 任用期間が４月１日から３月３１日までの人と４月７日から７月１７日までの人がいるのはなぜですか。

学校教育課長 ４月７日からの方は、学期ごとの任用で、時間数（週当たり）が１９時間、つまり、対象の子どもが学校にいる期間と時間帯だけの勤務です。社会保険上の被扶養者となれるようにするため、このような任用となっています。

委 員 ４月１日から３月３１日までで週３５時間の場合は、実際に４月１日から勤務されていますか。

学校教育課長 勤務はできますが、子どもが学校にいませんので、学級担任等との打合せ等をされています。夏休み等も同様で、必ずしも毎週３５時間勤務しているということではありません。

委 員 対象の子どもの状況は一人一人違うと思いますが、週１９、２９、３５時間という制約がある中で、必要な配置はできていますか。

学校教育課長 一人当たりの時間数は決まっていますので、週１９時間の人だけでは配置すべき時間が不足する場合には、例えば、他の週２９時間の人に時間数の余裕があればその人を配置するなどの対応をしています。

また、対象の子どもの時間割などの状況に応じて、配置が必要な授業のときに配置するなどの工夫をしています。

委 員 ８年度は、支援を要する児童生徒は合計で３９４人、支援員が合計で９３人ということですが、７年度はそれぞれ何人でしたか。

学校教育課長 ７年度は、児童生徒が３２６人、支援員が９２人でした。

委 員 今年度、支援を要する児童生徒が随分増えていますね。

委 員 このような状況は大牟田市だけですか、それとも他市町村でも増えていますか。

学校教育課長 他市町村も概ね同じような状況です。

委 員 週１９時間の方は７月１７日までの雇用で、夏休みが終わったら再度任用するということですか。

学校教育課長 はい、そうです。

委 員 支援員が配置されているお子さんは、支援を要すると診断されているお子さんですね。でも、実際には、診断されていなくても教室を飛び出すようなお子さんもいて、そのような子を見ている支援員もおられるようですが。

学校教育課長 学校判断で支援員を付けることはあります。１日を通して配置する必要がある場合は別ですが、ほとんどの場合には、特定の授業のときに付くことが多いですし、本来の対象の子どもが落ち着いている状況がある場合には、おっしゃったような子どもに付いてもらうようお願いすることもあります。

委 員 支援員の配置が必要だと判断されることを嫌がる保護者もいる反面で、教室を飛び出す子もいて、支援員さん方も大変だなと思いますが、やは

学校教育課長 り学校判断で付いておられるということですね。
委 員 はい、そうです。
教育長 わかりました。
 他にありませんか。
 無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。
 （了解する旨の声あり）

5 令和8年度大牟田市教育研究所研究員並びに大牟田市教育委員会研究指定・委嘱校について【指導室】

教育長 令和8年度大牟田市教育研究所研究員並びに大牟田市教育委員会研究指定・委嘱校について説明をお願いします。
指導室長 令和8年度大牟田市教育研究所研究員並びに大牟田市教育委員会研究指定・委嘱校について説明します。

（資料に基づき、以下の内容について説明及び報告）

- ・ 令和8年度の大牟田市教育研究所の2年次（4人）及び1年次（5人）の研究員（個人研究）とその研究領域等並びにグループ研究の構成員（8人）等
- ・ 令和8年度の市教育委員会研究指定校の学校名、研究主題及び指定期間並びに市食育推進校の学校名、事業名、教科・領域等

教育長 何かご質問・ご意見等はありませんか。
委 員 2点お尋ねします。1点目は、7年度のグループ研究の成果と課題はどのようなものでしたか。先ほど、7年度のグループ研究に携わった先生方の中に、今年度個人研究に応募された方がおられるということでしたが、それ以外にも何かあるかということと、2点目は、研究指定校のうち、3年次の白光中学校による発表はないのでしょうか。
指導室長 1点目につきましては、7年度のグループ研究は、今求められている「協働的な学び」とはどのようなものなのか、どのようなことを工夫していけばよいのかということについて、指導主事も加わり、研究員の先生方が協議しながら進めていきました。今、学校現場には「余白」が少なくなっていて、同僚の先生方と授業づくりについてじっくり協議する時間がなかなか持てない状況です。そこで、集まって学び合う時間を確保し、学校現場で実践し、再び持ち寄って協議を進めてきました。若い先生方がとても意欲的に取り組まれました。成果を数値化することはできていませんが、先生方が本当に前向きに取り組まれており、少しずつ学校現場で広がってほしいと思います。2点目の白光中学校の研究発表につきましては、9年4月の桜花中学校の開校に向けて、学校が、相当にエネルギーが必要なことから、研究指定を受ける時点から、3年次の発表会は行わないということで指定がなされており、学校の負担軽

減の観点からも、発表会は予定していません。

委 員

わかりました。あと1点お尋ねします。グループ研究であれば先生方も取り組みやすい面があることから始まったものと思います。先ほど、グループ研究は自分の学校に持ち帰って実践し、また集まって協議するということでしたが、個人研究の場合はそれと同じようなことを1人で取り組み、それをまとめておられるのですか。

指導室長

はい、そうです。

委 員

すると、最初から1人だとかなり勇気が必要ですね。

指導室長

それぞれの教科には本質、特質があり、個人研究の場合は、それを突き詰めながら授業改善を図っていくということになりますので、より深く研究することになります。グループ研究の場合は研究員が皆で一つテーマを掘り下げていく形になりますが、個人研究の場合は、それぞれの教科・領域で、掘り下げて専門性を高めていくということになります。

委 員

そのように伺うと、グループ研究というのが、若手の先生たちにとってとてもよいことを始められたと感じます。

指導室長

先生方もとても意欲的に取り組んでいただいています。

教育長

他にありませんか。

無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。

(了解する旨の声あり)

(審議事項)

議案第1号 大牟田市就学支援委員会委員の任命について【指導室】

《大牟田市教育委員会会議規則第3条ただし書きの規定により非公開》

議案第2号 大牟田市立学校結核対策委員会委員の任命について【学務課】

《大牟田市教育委員会会議規則第3条ただし書きの規定により非公開》

議案第3号 大牟田市いじめ防止対策委員会委員の任命について【指導室】

《大牟田市教育委員会会議規則第3条ただし書きの規定により非公開》

(協議事項)

1 令和8年度における「教育委員会だより」の発行について【教育みらい創造室】

教育長

令和8年度における「教育委員会だより」の発行について説明をお願いします。

教育みらい創造室長 令和8年度における「教育委員会だより」の発行について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明)

- ・ 令和8年度における「教育委員会だより」の発行予定及び各号の概要

教育長

何かご質問・ご意見等はありませんか。

無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。

(了解する旨の声あり)

2 「教育委員会だより」第33号の紙面について【教育みらい創造室】

教育長

「教育委員会だより」第33号の紙面について説明をお願いします。

教育みらい創造室長

「教育委員会だより」第33号の紙面について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明)

- ・ 教育委員会だより第33号の紙面(案)

教育長

何かご質問・ご意見等はありませんか。

委 員

1 ページ目では、タイトル左側のリード文と、「基本理念」、「基本方針(取組方針)」のそれぞれに「持続可能な社会の創り手」という表現が出てきます。どれかを削ってほしいということではありませんが、少しくどい印象を受けます。2 ページ目では、ほしぞら分校が「学びの多様化学校」の指定を受けていることが書かれていますが、不登校の学齢期の生徒を受け入れていることを、市民の方にとってより分かりやすい表現になるよう工夫してはどうでしょうか。

委 員

2 ページ目の文章の量が多いので、文章中の表現を写真のキャプションに転用するなどして、少し量を減らしてはどうでしょうか。

委 員

2 ページ目にほしぞら分校の玄関の写真がありますが、他の学校の玄関との見分けにくいように思いますので、一見してそれとわかるような写真に差し替えてはどうでしょうか。

教育長

他にありませんか。

無いようでしたら、皆様のご意見を踏まえ事務局で再度検討した上で、「広報おおむた」7月1日号に掲載しますので、よろしくお願いします。

(了解する旨の声あり)

教育長

その他にご意見、ご質問はありませんか。

無いようでしたら、以上で5月定例会を終わります。

閉会 15時52分